

わたしたちが運ぶのは未来です

 運輸省



みなと しみず

発行所

第五港湾建設局

清水港工事事務所

〒424 静岡県清水市日の出町7番2号

TEL 清水<0543>52-4146代



▲拡張整備が強く要請されている清水コンテナ基地

港湾整備の 基本方策と 次期5箇年 計画について

港湾審議会計画部会は、八月二十一日「今後の中期的な港湾整備の基本的方策について」中間報告をとりまとめた。内容としては、去る5月に運輸省で発表された「21世紀への港湾」フォローアップ（豊かなウォーターフロントをめざして）に基づいているが、十分なスペースを有する外資コンテナターミナル、大型旅客船ターミナル、海洋レクリエーション拠点へのアクセス、陸上残土の海面処分需要に対応した広域処理場の整備などが特記される。

これに基づき、運輸省は八月二十四日第8次港湾整備5箇年計画を現5箇年に比べ1.54倍の6兆7800億円の規模で、また、第5次海岸事業5箇年計画を現5箇年に比べ1.44倍の1兆4400億円の規模で要求することを公表した。

空港5箇年計画について

航空審議会空港・航空保安施設整備部会は、八月二十四日「第6次空港整備5箇年計画の基本的考え方」として中間とりまとめを行った。

事業規模は、現5箇年に比べ1.68倍の3兆2200億円を平成3～7年度に投資する考え方であり、五建管内としては、名古屋国際空港については、名古屋国際空港について関係者が連携して総合的な調査を進めることが打ち出されている。また、静岡空港については具体的な記述はないが、地方空港の整備について、空港を核とした街づくり、地域づくりを検討する必要があるとされている。

お知らせ

資料閲覧

港湾関係に興味のある方・港湾計画・港湾建設関係の業務に携わっている方々に、清水港工事事務所が所蔵する書籍・ビデオ・映画・パンフレット類を閲覧または使用していただくように準備しています。

（窓口）
宮下第一工事課長



9月1日

防災訓練行われる

「防災の日」の九月一日、東海地震を想定した防災訓練が行われた。

当所においては総勢52名が参加して、警戒宣言の伝達訓練を始め、地震、津波避難訓練、その他消火訓練等が本番に備える確かな行動で行われ、それぞれが役割の自覚を新たにしました。



▲防災対策本部設置訓練

新しいパンフレットの紹介

豊かなウォーターフロントをめざして「21世紀への港湾」フオーアアップ

運輸省港湾局発行

豊かなウォーターフロントをめざして — 恋人たちの集うみなと —

第五港湾建設局発行

職場紹介①

〈庶務課〉

当課は千田課長以下、総勢13名で構成されています。受付業務から契約・支払、財産管理と幅広く行っています。

〈庶務係〉

「清水港工事事務所です。」と電話の応対、来訪者の受付窓口となっているのが当係です。文書の受付また職員の給与、旅費に関する業務などを行っています。



▲庶務課のみなさん

〈経理係〉

予算の管理、契約等の審査業務、債権者への支払業務を行っています。又会計検査など各種検査の対応窓口となっています。

〈契約係〉

今年6月にできた新しい係です。事務所の土木工事等の発注から、鉛筆一本の購入まですべての契約を行っています。

〈管財係〉

庁舎、宿舍など財産管理、購入物品等の検収、管理業務、港湾施設の管理委託、施設等の使用許可、公有水面埋立に関する業務を行っています。

三保ケーソン製作場

ケーソン製作工事

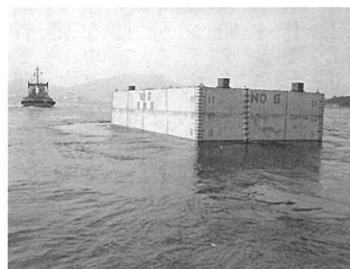
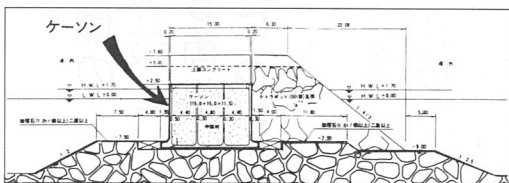
写真にあるケーソン（鉄筋コンクリート造りの函塊）は、御前崎港の防波堤の本体を構成するもので、重さは約1,800トンあります。

防波堤は、外洋の波浪から港湾施設や市民生活を守ってくれます。

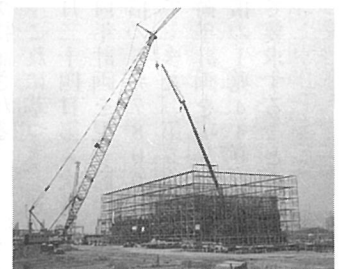
一函製作するのに延べ600人の人手とクレーンなど多くの重機を必要とします。

（第二工事課山本工事係長）

御前崎港防波堤断面図



▲回航（運搬）されるケーソン（清水港から御前崎港へ）



▲製作中のケーソン

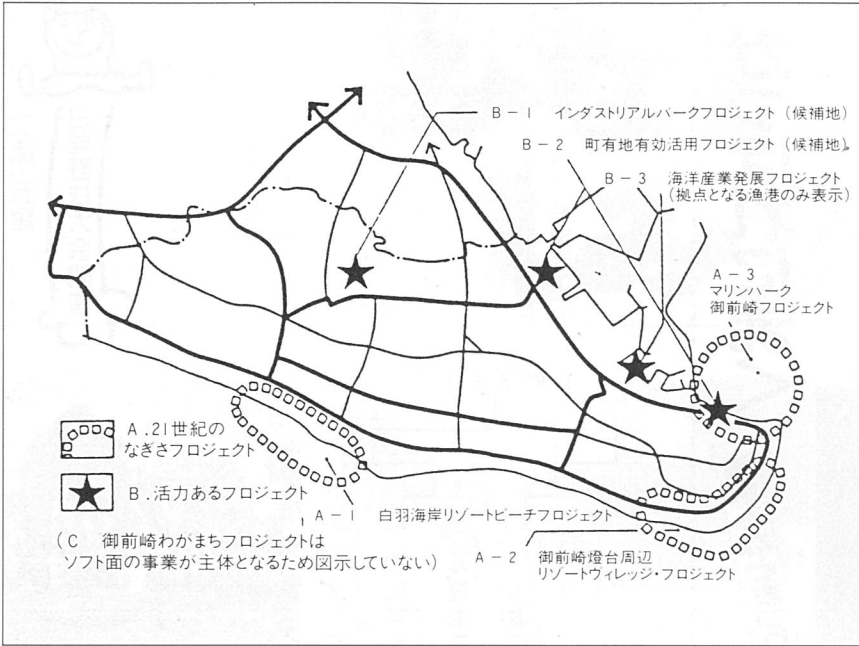
工場だより

御前崎工場

明日ある御前崎

この度、町では、「御前崎町新総合計画」を発表しました。21世紀に向い、御前崎町が進むべき道しるべともいえる

この新計画は、「美しい自然と調和した魅力あるまち」を作りあげるのが目標となっています。主な構想として、①明日を拓く海のまち ②特色ある地域産業の振興 ③新しい地域社会システムの形成 ④21世紀における環境づくり ⑤たくましく町民これからの行



▲(別図) リーディング・プロジェクト分布図

政……以上五つの基本計画で成っています。

町の発展のためこれからはプロジェクトを別図のとおり計画されています。

御前崎では、海のイベントが多数実施されています。

五月には、オーブニングイベント(潮干狩、はだしマラソン)、七月には、マリンスフェスティバル(クルーザーラリーの寄港、納涼汽船、花火大会)が催されました。それらのイベントの中には、地元産物(魚、野菜等)の試食、即売会、また、郷土の伝統芸の催し等があり、多くの人が参加し盛大に行われました。

秋には、サンセットクルージングとして、夕焼を見ながら遊覧船の乗船等が企画されています。

イベントに、多数参加して、御前崎の良さを知っていただきたいと思えます。

私たち、国の港湾整備も今年度は、西防波堤中心に施工しています。

年々、御前崎港の整備や企業立地が進み、本格的な港湾の雰囲気になって来ました。これからも、地域の発展になるよう努めていきたいと思えます。

(リポーター 高橋係長)

下田工場

第12回国際カジキ釣り大会について

七月二十六日から三日間、

下田港沖漁場を拠点に八十八チーム(外国:ニュージールランド、フィリピン、グアム、タイ、香港から七チーム)が参加して行われた。競技は、本部門(武ヶ浜物揚場)を午前八時スタートして、午後三時フィッシングストップのポイント制ルールで釣果が競われ、今回の最大級は全長二・三米、重量一九〇・八kgのクロカジキであった。因に一〇〇kg以上が十四尾、三〇kg以上一四尾、その他大型のシーラなど天候、水温に恵れたため釣果は大会史上初めてともいえるカジキラッシュであった。

(リポーター 栗田次長)



▲第12回国際カジキ釣り大会

“いけんだ煮味噌”

下田の名物をこっそり教えます。伊豆急下田駅からバスで15分。須崎半島南端にある須崎海岸は、伊豆民宿発祥の地。須崎漁港もあり、昔からの漁師町として知られています。この須崎の自慢料理に、「いけんだ煮味噌」があります。獲れたての季節の魚介類と野菜を自家製の味噌と一緒に鍋で煮込んだもので伊勢エビやサザエ、カニといった豪華な材料、深い味わいを楽しませてくれます。忘年会、新年会の候補地にぜひ御一考を!! (リポーター 夏目係長)

西伊豆マリンタウンプロジェクト調査について

西伊豆地域は、アクセスが不十分であるが豊かな自然に恵れ、今後の発展が期待されている。

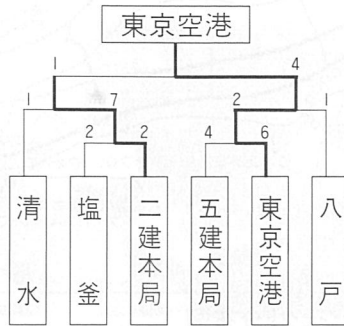
本調査は土肥港、宇久須港、松崎港の3港の整備を中心とし、海辺のまちづくりを計画するものであり五建、静岡県、土肥町、賀茂村、松崎町が平成2年度に(財)港湾空間高度化センターに委託し調査を行うこととしている。



八月五日一建・五建合同野球大会が横浜大黒球場で開催されました。

我が五建からは、先に管内野球大会で優勝した本局、準優勝の清水港の二チームが参加しました。

清水港チームは一建本局と対戦、長尾投手の好投善戦及ばず破れました。結果は下記のとおりです。



▲清水港チームのメンバー

かつぼれに沸く

市民パワーを結集した躍動的な夏祭り「清水みなと祭り」が八月四日と五日の二日間盛大に開催されました。

なお、これに先立って七月二十九日に「ミス清水コンテスト」(当所勤務の今尾恵理子さん出場)も行われ、祭りを盛り上げました。



▲みなと祭り総踊り

清水みなと祭り



▲ミス清水コンテスト

日本一の富士登山

都田 豊

7月28日から29日にかけて本局から足立技術次長始め名古屋港、三河港そして我が清水港から中村所長外総勢26名が参加した。私は、こりもせず今回で3度目の挑戦だ。電車タクシーを乗り継いで新五合目に着いたのは午後6時、気温は15度。下界の暑さがうその様だ。そこで夕食を済ませて午後9時、いよいよ登山開始。登り始めてすぐ足が痛くなった。太ったせいか今まで一番きつい。途中の山腹で休憩した時に、ふと下を見ると懐中電灯を持つ人々の長い列が光の帯となって続いてい

る。また上を見上げると夜空に満天の星が輝いて何ともいえぬ美しい眺めだ。やつこの思いで八合目に着いたのは午前0時20分、気温は10度。ここからが胸突き八丁と言われるのが本当につらい。しか

(ご案内) 英会話教室

Ladies and gentlemen! Let's go abroad. Let's speak English. Let's beat down the price by ourselves. 今、まさに海外旅行ブーム、もしもそのチャンスが訪れたら、とひたすらその日の為に「hearing」と「speaking」の勉強をしております。月曜日の五時から六時まで、場所は会議室です。講師は、日本語を殆ど

し気合を入れて登り続けて午前3時40分遂に山頂到着。パンザイ」と思わず叫んでしまった。頂上の御来光はとにかく感動の一言に尽きる。富士登山に参加した皆さん、本当にお疲れ様でした。

喋らない生粋のロンドンっ子 David Dyer 先生であります。日本に長く住み、居合術を学びカイロプラクティックの勉強をしている先生は、話題が豊富です。現在部員が、五名に減ってしまい、存続が危ぶまれています。会員が増えれば会費も安くなるしくみですので、入会をお待ちしております。

清水港の動き

- 平成 2 年
- 8・5 二建五建野球大会 (横浜)
- 8・8〜9 工務・工事課長会議 (名古屋)
- 8・23 御前崎21世紀なぎさプラン幹事会 (御前崎)
- 8・27 日本港湾建設協会静岡県支部役員会 (静岡)
- 8・25 法政大学公開講演会(清水)
- 8・25 ウォーターフロントとまちづくり (田村明教授) 他
- 9・1 防災訓練
- 9・6 御前崎21世紀なぎさプラン委員会 (御前崎)
- 9・7 海の子シンポジウム(清水市)
- 9・10 3/4実施会議、設計会議(名古屋)
- 9・19/21 なぎさシンポジウム(浜松市)
- 10・7 二建五建親善アニス大会(清水)
- 10・29 東海地区港湾整備促進大会(名古屋)

(庶務課 土屋敏子)